



ふくさき

第112号

議会だより



大きいのが採れたよ!! (学童農園・芋掘り)

9月定例会

議案ごとの質疑と討論

2 頁

委員会のうごき

7 頁

臨時会

(7月23日)

10 頁

一般質問

10人の議員が問う

11 頁

決算を認定

一般会計歳出総額68億9,200万円余、
前年度比7.1%（4億5,500万円余）の増

議員 多くの自治体が百年に一度と言われる景気の悪い中、税収入は減少するなど、厳しい財政運営がされている。

20年度の一般会計の決算額が歳入70億4,286万円となつておき、このうち2200万円は翌年度に繰り越した財源で、これを除

いた実質収支額は1億2841万3000円となつて いる。しかし、前年度実質収支、基金積立金、繰上償還金さらには基金の取り崩しだけを控除した実質単年度収支額（※1）は7115万円となつておき、字となつておき。当局はどうか。

1848円の赤字で、これは16年度から5年連続の赤字となつておき。このように認識されているのか。

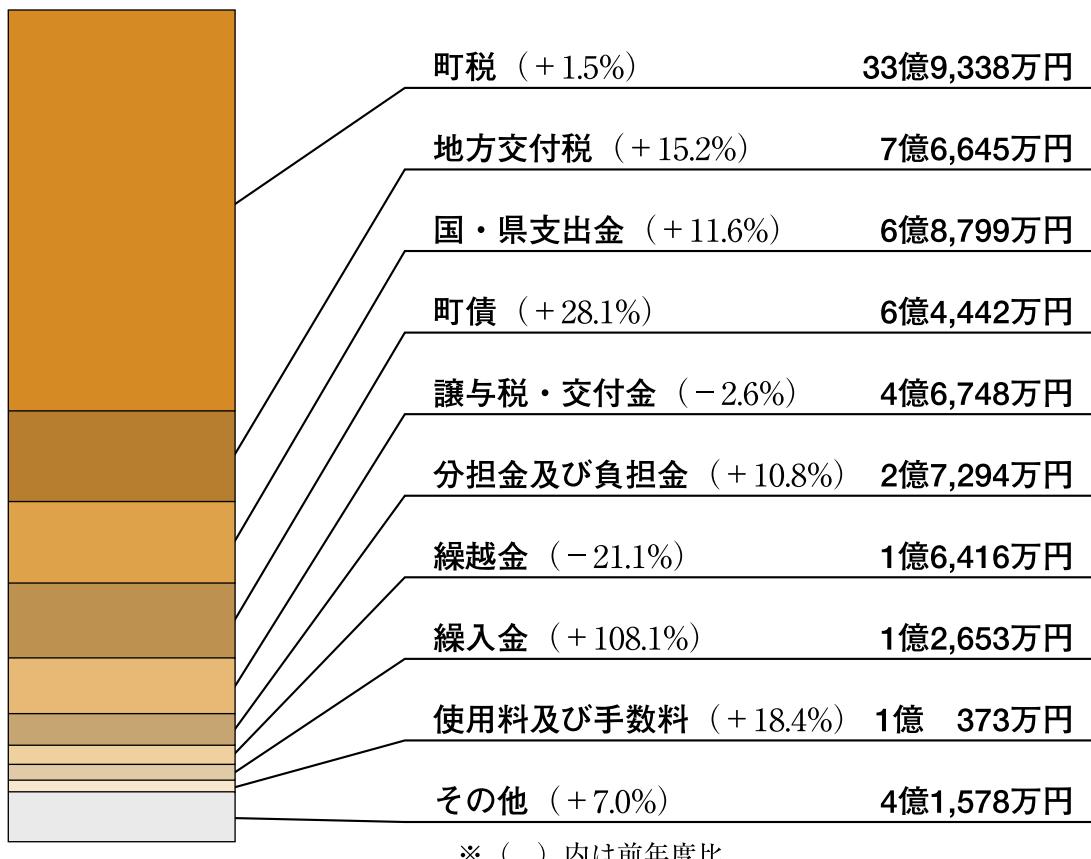
町財政の現状は

一般会計決算認定

本会議での質疑

期で9月25日に閉会しました。
一般会計及び国民健康保険、公共下水道事業特別会計決算認定など報告2件、議案13件を審議し、議案はすべて原案のとおり可決しました。
一般質問は10人の議員が、行政上の問題点をたずねました。

一般会計で入ってきたお金 70億4,286万円（前年度比 +6.7%）



平成20年度

一般会計、特別会計

議員
平成19年6月に制定された財政健全化法に定め

この是16年度から18年度に実施された国の三位一体の改革により、地方交付税が大きく縮減されたことが一番大きな要因であると思っています。

20年度は地方交付税の新たな地方再生対策費の創設により、若干改善されましたが、もちむぎ食品センターの再建支援策として、無利子貸付金を約1億1500万円支出しています。これが要因となり実質単年度収支が赤字になつたものと考えています。

今後の見通しは現下の経済情勢と新たな政権交代により不透明なところもありますが、ある程度の実質単年度収支の赤字は覚悟しながら計画的な事業推進に取り組んでいく必要があると認識しています。

企画財政課長 5年間の実質単年度収支（赤字）を累積しますと、実質収支額と財政調整基金の残高が約2億7200万円の減少をしてきたという結果となっています。

企画財政課長

る健全化の判断比率は、財政状況がどの程度悪いのか

をチェックするもので、借

金による財政負担の程度を

示す実質公債費比率（※2）

は、3カ年平均で本町の場

合16・8%、20年度は17・

07%となっています。基準以

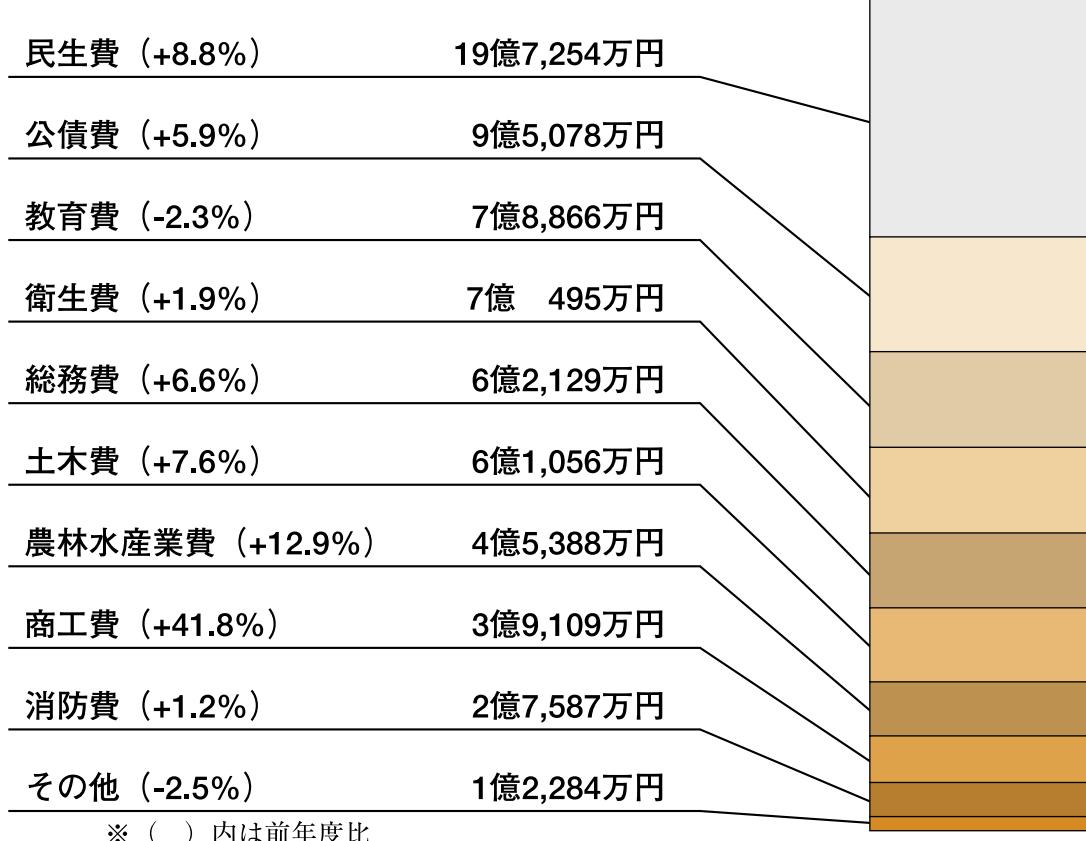
下とはいえ近隣の市と比べてもかなり高い比率とな

っている。今後の比率の予測

と対応は。

企画財政課長 下水道事業の公債費は今後増加しますが、「中播衛生事務組合」と「くれさか環境事務組合」ととも、現有施設に係る公債費が今後減少しますので、これらが相殺され全体的には比率として若干上昇するものと考えています。

一般会計で使ったお金 68億9,246万円 (前年度比 +7.1%)



議員 今後の公債費は大きく増加しないとのことだが、下水道事業が完了しても道路工事、河川工事等の基礎整備事業のほか、学校等の耐震工事などで公債費が増大すると思う。

また、実質公債費比率が18%を超えると起債の発行に許可が必要となり、本町の20年度は17・07%で、18%には僅差の状態である。18%になった場合の起債の許可はどうか。

企画財政課長

協議制から許可制に移行しますが、地方債の発行が抑制されるものでなく手続上、協議の書類が許可の書類に変更となるのです。しかしながら、一般的には許可団体となれば財政事情の悪い自治体の評価を受けることになります。

議員 20年度末の町債の残高（借金の総額）が全会計で約200億5200万円になり、町民一人当たりの借金に換算すると101万円になる。姫路市の一人当たりの借金は76万円、それ

に比べても25万円高額になつてゐる。

将来負担比率は将来、本町が町債等をどの程度負担できるか、将来の安定度をあらわす比率であるが、一般会計の地方債の残高、あるいは公営企業や一部事務組合の借入債の残高のうち、一般会計から負担すべき額、さらには職員の退職手当の見込み額から特定財源等を控除して算出された比率である。本町の場合は189・8%、19年度は164・5%で、1年で25・3ポイント悪化している。この要因について、どのように評価されているのか。

組合の借入債の残高のうち、一般会計から負担すべき額、18%を超えると起債の発行に許可が必要となり、本町の20年度は17・07%で、18%には僅差の状態である。18%になった場合の起債の許可はどうか。

今後の下水道事業債は当分の間、増加をしていく見込みです。従つて、将来負担比率も今後、少し高くなっていくと考えています。



税収の動向は

議員 昨秋以降の景気の悪化によって、税収等が相当減少していると思うが、特に法人住民税は企業収益の減によって、前年と比較してどれくらい影響が出たのか。

議員 今後は相当の税収が低下することが予想されるので、第二のタバコ市にならないためにも、今のうちに事業の選択や効率的な予算執行を図るなど、将来的にも持続可能な健全な財政構造を構築すべきと考える。

税務課長 20年度と19年度を比較しますと、法人町民税は730万円の増収で影響はありません。

あり、今年度中にその計画に対する実施評価、さらにそれを踏まえた取り組みをすべきと思うが、今後の予定は。

企画財政課長 行政改革大綱及び実施計画は現在、現計画の進捗度の検証等を行つており、それらを把握した上で第4次計画となる新たな項目等も盛り込むなど、計画の要素を策定しているところです。

議員 町税の滞納額は2億1463万円、国民健康保険税は1億4570万円、上水道使用料など1185万円、その他、介護保険等の特別会計を含めると、4億3132万円にもなる。

議員 受益者負担の原則、また負担の公平性から滞納額の減少に努めていただきたい。

議員 どのように実効性のある手段を執ったのか。

副町長 支払いの督促、住宅の明渡し訴訟、また民事調停などの法的手続を執っています。今後も住宅使用料の明渡し訴訟等を行つて、学校給食費の少額訴訟についても検討し、滞納額等、法的な手段等を行い、

議員 町税の徴収は今年度、滯納整理対策委員会を組織し、関係課により効果的な滞納対策に取り組んだとあるが、効果が出たのか。

できるだけ回収するよう努めします。

副町長 収入未済額の中に回収できないものもあります。

議員 不納欠損処分にする基準は明確に存在をしているのか。個人より法人に係る不納欠損が金額的にも非常に多いように思う。

税務課長 不納欠損は破産などにより税の納付が困難な状況によるものです。不納欠損処分の基準は内部で検討しています。

副町長 様式等を統一しようと理解しています。

議員 収入未済額、不納欠損について、各課のフォーム、報告する場所がまちまちである。滞納整理対策委員会がきちんと機能しているのか。

議員 不納欠損処分にする基準は明確に存在をしているのか。個人より法人に係る不納欠損が金額的にも非常に多いように思う。

税務課長 不納欠損は破産などにより税の納付が困難な状況によるものです。不納欠損処分の基準は内部で検討しています。

副町長 様式等を統一しようと理解しています。

議員 収入未済額が前年から増えているのは多重債務者と同じく、それぞれのところで滞納を繰り返し行っています。法

手続や新たな不納欠損にならないような事務の手続を踏んでいくと想えていま

す。

議員 町税は20年度2321万3982円を不納欠損で落とした上に、2億1463万6377円の滞納額がある。この収入未済額はすべて回収できるのか。回収が不可能なものはあるのか。

議員 町税は20年度2321万3982円を不納欠損で落とした上に、2億1463万6377円の滞納額がある。この収入未済額はすべて回収できるのか。回

ひくさき 議会だより112号

平成20年度 一般会計及び特別会計決算

(単位：円)

	予算現額	決算額		
		収入済額	支出済額	差引残額
一般会計	7,423,600,000	7,042,867,556	6,892,454,594	150,412,962
特別会計	国民健康保険事業	1,750,500,000	1,735,398,766	6,456,835
	老人保健事業	190,463,000	187,139,481	1,106,493
	後期高齢者医療事業	201,200,000	194,704,316	2,743,060
	介護保険事業	1,079,800,000	1,077,676,101	10,453,989
	農業集落排水事業	275,814,000	266,999,798	0
	公共下水道事業	2,963,120,000	2,380,425,773	30,300,000
合 計		13,884,497,00	12,885,211,79	201,473,339

営農対策は

議員 営農対策協議会は新しい手の育成の確保を研究課題として行政、普及センター、農業団体等の機関を連携し、認定農業者、営農組織の育成、またはリーダー研修を行うとあるが、20年度はどうのようなことを実施されたのか。

議員 県等の行っている研修会等に参加をお願いし、研修を行っていただいている。當農組織、認定農業者の育成、またはリーダー研修では、現在ある地域においても當農組織を立ち上げようとして集落等も生まれて

その他

議員 公会計の推進整備について、平成18年8月の総務省通達により、人口3万人以下の市町村でも5年後までに財務4表の整備に取り組むことになっている。この財務書類に関して、総務省方式、総務省改定方式、東京方式の3つがあるが、

企画財政課長 資産総額約

議員 同じ箇所に農業集落排水と公共下水道の管が埋設されている。無駄ではな

議員 20年度決算で次世代定モデル方式で作成するよ

議員 うに考えています。

町長 そのような事は極力避けたいが、農業集落排水と公共下水道の境界部分で

議員 は、各々の整備時期が異なるので起こり得ることです。

公共下水道事業特別会計決算認定

議員 の給料は含まれているか。

社会教育課長 含まれています。



決算審査特別委員会を設置

本会議2日目(9月7日)に付託された一般会計決算、特別会計決算4件の計5件を審査するため、次の7人の議員で構成する決算審査特別委員会が設置されました。同委員会は9月8日、9日、10日の3日間、当局の出席を求めて慎重に審査しました。

委員長	松岡 秀人
副委員長	難波 靖通
委 員	宮内 富夫
小林 吉識 定和	富田 昭市
高井 國年	(議席番号順)

○職員派遣の見直しを検討されるよう求めます。
○介護保険事業に携わる従業員の就業定着率が悪い。

出された主な意見

○各種団体への補助金のあり方を見直し、その成果、実績報告、収支計算書等をきつちりと把握されるよう努められたい。
○防災行政無線の運用改善に努められたい。
○低炭素社会、カーボンオフセット(※4)実現のため、CO₂削減に関して、各公共施設に太陽光発電の設置を継続して求める。
○公益法人等への職員派遣に違法性があるとの指摘があり、早急に柳田國男・松岡家顧彰会の理事会を開催し、職員派遣等の見直しを検討されるよう求める。
○介護保険事業に携わる従業員の就業定着率が悪い。

○20年度から制度がかわったことで、特定検診の受診率が約半分に激減している。検証はされているが、PDCA(※3)をより的確に行い、目標年度には目標値の65%を達成し、予防医学の大切さを知つてもらえるよう努力されたい。
○各層の子育て支援が図られていることと、アケボノ企画との訴訟事件の早期解決に向けて、今後、残土撤去等について、原告側と納得のいく話し合いを進められたい。

以上の主な意見があります。
以上は、住民にゴミ減量化が定着するよう期待し、資源ゴミのリサイクル化の努力を更に進められたい。
○巡回バス運行は利用者数もほぼ安定し、事業開始後10年が経過している。今後、交通弱者対策として、より良い方法を検討されたい。
○アケボノ企画との訴訟事件の早期解決に向けて、今後、残土撤去等について、原告側と納得のいく話し合いを進められたい。

一般会計の主要事業は子育て支援センターを併設した福崎幼稚園の建設で、今年度には子育て学習センターと連携することで、より一層の子育て支援が図られている。
財政調整基金は年々減少しているので将来を踏まえた財政運営に留意されたい。
収入未済額は2億6126万4902円。納税の公平化を期す必要性から、滞納整理委員会のもと更に工夫を加え、より一層の回収努力を期待する。特に固定資産税の滞納は法的措置を含め努力されたい。反面、現年度分の徴収率が町民税は県下第1位、町税としては第2位との報告があった。

64万5406円。業務改善に努力をし、一層の住民サービスの向上に努められ、来年度の予算・決算に反映されるよう期待する。
国民健康保険特別会計について、平均被保険者数4908人、平均世帯数2654世帯、国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行した人は1695名、65歳以上75歳未満で一定以上の障害者は73名で合計1768名となっている。財源問題を含め、高額医療費や高齢化の進展にいかに対処するかが大きな問題である。

現年度の滞納額は2373万2395円となり、過年度を含む滞納総額は1億4577万4591円。収納率アップを図り、健全財政を目指して努力されたい。
後期高齢者医療特別会計について、75歳以上の方及び65歳以上75歳未満の一定の障害のある方の医療給付等で、特別徴収・普通徴収を合わせて2395名。保険料は均等割4万3924円、所得割8.07%、上限は50万円。広域連合の運営から保険料は県内原則均一保険料であるが、地域的に医療給付費に差があり、一人当たり医療費が高い市町に有利な気がする。今後、広域連合の会合等で収支決算の報告などを検証し、さらにより良い運営で高齢者の負担を軽減できるよう求める。

介護保険特別会計について、認定者数は712名。

決算審査特別委員会報告

委員長 松岡 秀人

一般会計の主要事業は子育て支援センターを併設した福崎幼稚園の建設で、今年度には子育て学習センターと連携することで、より一層の子育て支援が図られていることと、アケボノ企画との訴訟事件の早期解決に向けて、今後、残土撤去等について、原告側と納得のいく話し合いを進められたい。

64万5406円。業務改善に努力をし、一層の住民サービスの向上に努められ、来年度の予算・決算に反映されるよう期待する。
国民健康保険特別会計について、平均被保険者数4908人、平均世帯数2654世帯、国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行した人は1695名、65歳以上75歳未満で一定以上の障害者は73名で合計1768名となっている。財源問題を含め、高額医療費や高齢化の進展にいかに対処するかが大きな問題である。

現年度の滞納額は2373万2395円となり、過年度を含む滞納総額は1億4577万4591円。収納率アップを図り、健全財政を目指して努力されたい。
後期高齢者医療特別会計について、75歳以上の方及び65歳以上75歳未満の一定の障害のある方の医療給付等で、特別徴収・普通徴収を合わせて2395名。保険料は均等割4万3924円、所得割8.07%、上限は50万円。広域連合の運営から保険料は県内原則均一保険料であるが、地域的に医療給付費に差があり、一人当たり医療費が高い市町に有利な気がする。今後、広域連合の会合等で収支決算の報告などを検証し、さらにより良い運営で高齢者の負担を軽減できるよう求める。

介護保険特別会計について、認定者数は712名。

適正な基金残高保有額が課題である。21年度は第4期事業計画の1年目であり、包括支援事業を強化し、高齢者支援などに期待する。認定審査会においての認定者の要介護者が増えてきている。要支援の段階で要介護認定者にならないような対策を求める。

現地視察として駅前公園トイレ、千束水路、月見橋、北浦谷奥池、アケボノ企画訴訟現場を確認しました。

一般会計は賛成多数、特別会計は全員賛成で委員会としては認定する」としました。

全国学力・学習状況調査結果分析

平成21年度 全国学力・学習状況調査の結果

1. 実施日 平成21年4月21日(火)

2. 調査対象 小学校6学年 197名
中学校3学年 189名

3. 調査結果

小学校6年生 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
全国(公立)	69.9	50.5	78.7	54.8
兵庫県	70.7	50.9	79.2	54.8
福崎町	72.8	48.4	79.1	51.9

中学校3年生 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
全国(公立)	77.0	74.5	62.7	56.9
兵庫県	77.2	74.0	64.7	57.9
福崎町	81.4	79.7	72.2	63.7

※ A…基礎力(知識)を問う問題

※ B…応用力(活用)を問う問題

生活と正答率

(生活習慣・生活規律が備わっている者ほど正答率が高い。)

「普段(月~金) 1日あたりの テレビ・ゲーム 時間」 上段:4時間以上 (下段:0時間)		国語A	国語B	算・数A	算・数B
	小学校	62.0 (78.0)	50.0 (50.7)	73.1 (83.1)	36.9 (59.0)
	中学校	65.7 (83.4)	66.7 (79.8)	52.2 (73.5)	45.9 (64.3)

「授業時間以外に 普段(月~金)に どれくらい勉強 しているか」 上段:2~3時間 (下段:30分以下)		国語A	国語B	算・数A	算・数B
	小学校	78.2 (69.9)	55.2 (48.8)	85.2 (73.1)	53.7 (50.3)
	中学校	78.2 (69.9)	81.7 (69.7)	77.1 (52.0)	65.8 (48.1)

「家や図書館で 普段(月~金) どれくらい読書を しているか」 上段:2時間以上 (下段:0時間)		国語A	国語B	算・数A	算・数B
	小学校	82.2 (67.0)	61.3 (44.7)	86.3 (78.2)	57.6 (48.0)
	中学校	91.2 (76.0)	91.9 (73.3)	83.5 (69.3)	80.7 (59.3)

平成21年度全国学力・学習状況調査の結果について、報告を受けました。
4科目の平均正答率は小学校がおおむね全国平均並みで、中学校は全国や県より高得点でした。

分析結果によると、生活と正答率の関係では、生活習慣・生活規律が備わっている者ほど正答率が高いということができました。

課題と対応

1) 活用型学力の向上

- ① 自分で考え、判断し、表現する力の向上
=言語活動の充実(ことばの力)
- ② 読解力の向上=読書のすすめ

2) 学力の二極化の是正

- ① 家庭での生活習慣・生活規律の向上及び生活スタイルの二極化の是正
=保護者の協力を求める
- ② 学習規律、授業秩序の向上
=教師の実践的指導力向上

3) 学習意欲の向上

- ① 分かる授業
- ② 教え合い、学び合う学習集団づくり
- ③ 夢や目標を持たせるクラスづくり

4) 家庭学習習慣の向上

=保護者と学校の密接な連携

- ① 家庭で毎日机に向かわせる指導
- ② 適切・適量な宿題を期日までにきちんとやり上げさせる指導
- ③ 学校と塾の宿題以外に、読書と自主的な学習をさせる指導
- ④ ケータイ、ゲーム、テレビの制限

5) 「早寝、早起き、朝ごはん」、「あいさつ、ルール、ささえ合い」の徹底

空きびん処理を10月から業者委託へ

水防訓練を実施

6月21日、町水防訓練が長目の市川河川敷で行われ、町職員83名、消防団365名、計448名が参加しました。

田口地区廃油不法投棄について

昨年10月に①田口野外センター奥のごみステーション付近で1斗缶、コンボストなどに入った廃油430kg（回収分）②田口新池奥のため池にも廃油1斗缶10個等の不法投棄があった。さらに今年4月から6月の間、田口地内の旧県道前之庄市川線の市川町へ抜けた付近で、食用油の廃油1斗缶20数個の不法投棄があつた。

町が回収し、(有)クリーン

山田に搬入し処分を依頼。6月23日、姫路市内のBDF燃料会社社長らが廃棄物処理法違反の疑いで逮捕。7月に投棄者弁護人から処分費用を支払う連絡があり、処分代7万875円の入金があった。有害物質の調査を県が行つたが、特に検出しなかつた。

たとの報告がありました。

委員会として再発防止にむけた厳正な対応が望まれるとの意見を述べました。

むけた厳正な対応が望まれるとの意見を述べました。

むけた厳正な対応が望まれるとの意見を述べました。

全額国庫負担で女性特有のがん検診推進事業

子宮頸がん、乳がんについてそれぞれ歳刻みの対象者にクーポン券を交付して受診を促進します。
(別表を掲載)

子宮頸がん検診の全額助成対象者

年齢	生年月日
40歳	S43.4.2～S44.4.1
45歳	S38.4.2～S39.4.1
50歳	S33.4.2～S34.4.1
55歳	S28.4.2～S29.4.1
60歳	S23.4.2～S24.4.1

乳がん検診の全額助成対象者

年齢	生年月日
20歳	S63.4.2～H1.4.1
25歳	S58.4.2～S59.4.1
30歳	S53.4.2～S54.4.1
35歳	S48.4.2～S49.4.1
40歳	S43.4.2～S44.4.1

インフルエンザ対策として

①防護服セット、消毒薬、マスクを購入予定であること②県の当面の方針について報告を受けました。

空きびんをジャパン・エコロジー・ライン(株)に処理委託

今年3月に宝塚市長(当時)への贈賄事件で宍粟市山崎町のリ・テック(株)を指名停止とし、その後、空きびんはくれさかクリーンセンターで処理してきました。

早期に空きびんをリサイクルできるよう担当課で検討していました。リ・テック(株)の施設を借り受け別会社であるジャパン・エコロジー・ライン(株)が操業していることから、10月から

要介護認定1次判定調査項目の修正

10月から
調査項目の修正
4月から1次判定の調査項目が変更になつていまし
たが、それにより実態より軽く判定される例が多いこ
とが問題になつていました。

大門 桜池(上池)転落防止柵へ

池のフェンスが老朽化し、倒れることから転落防止柵への更新工事が行われています。

経過措置がこの間、とら
れていましたが、10月から

調査項目を再度修正して実
施されることとなりました。

地域子育て創生事業

(ふれあいマタニティ教室)
県の全額負担で10月から実施します。

佐用町・宍粟市への災害ボランティア

町役場からバスで出発する社会福祉協議会の8月12日から15日の4日間で災害ボランティアに延べ72名の応援、参加がありました。ご協力ありがとうございました。



ジャパン・エコロジー・ライン(株)の作業状況

産業建設常任委員会

7月28日、8月27日 開催

ユニバーサル社会づくり 「すべての人が住みやすく、訪れやすいまちづくり」

協議事項

7月28日

工場立地に関する変更届出

アイピーアイ(株)

老朽化に伴う空気圧縮機
・空調室外機更新工事

全員賛成で了承

調査事項

7月28日

産業課

(株)もちむぎ食品センター
第20期事業報告について、
売り上げが厳しいが、中元
等で売り上げが伸びるのか
との質疑に対し、中元等で
売り上げに努力していると
のこと。

国の平成21年度地方の元
気再生事業並びに県の平成
21年度地域元気回復支援事
業について、(株)もちむぎ食
品センターの事業提案が選
定され、事業名は「もちむ
ぎのやかた、ありがとう15
周年感謝ディナーショー」、
認定額は20万円です。

地方の元気再生事業15
00万円の取り組みについ
て、申請は(株)もちむぎ食品

センターが行い、町、商工
会が協力して行います。

されました。
「ユニバーサル社会づくり」
の必要性

①高齢者や女性の社会参
加支援

②障害のある人の自立と
社会参加支援

③地域国際化、多文化共
生の推進

的とする開発行為に係る事
前協議について、開発者か
ら町の意見に対する回答書
及び計画図が提出されたと
の報告を受け、現地調査を
行いました。

ユニバーサル社会づくり
実践モデル地区の指定に係
る説明会が6月30日に開催

産業課
集中豪雨による農地・農
業用施設等災害状況及び災

害復旧に向けた事業取り組
みについて、被災した箇所
は農地22箇所、農業用施設
20箇所、林地関係9箇所、
合計51箇所です。被害額は
1344万円と報告を受け、
被災現場の確認ということ
で現地調査を行いました。

5号線（田尻）、559号
線（余田）の3箇所の報告
を受け、日光寺線の現地調
査を行いました。

下水道課

8月2日未明の集中豪雨
による土木関係被害の状況
等について、町道の被害は
等について、町道の被害は
ました。

平成20年度繰越工事委託
業務及び平成21年度工事業
務委託執行状況について報
告を受け、現地調査を行
いました。

日光寺線（西大貫）、13
5号線（田尻）、559号
線（余田）の3箇所の報告
を受け、日光寺線の現地調
査を行いました。



大十株の倉庫新設予定地（田口）



8月2日の集中豪雨による被災箇所（東大貫）

9月議会
から**議会ライブ中継始まる!!**役場1階ロビー
文化センター
八千種研修センター

議場に設置されたカメラ

○議会の諸報告について、事務局が朗読して報告しているが、文書で配布してはどうかとの意見があった。次回の議会運営委員会で再度検討することとした。

○議場のライブ中継の進捗状況について、契約の内容、工事工程並びにテレビの設置場所について、報告を受けた。

8月28日

○諸報告の取扱いについて、文書で配布し、会議録にも申し出があったが、議員A4両面印刷とされたいとの申し出があり、議員・町当局・関係機関との調整も含めて、今後の検討課題として研究することとした。

○議場のライブ中継について、カメラ位置、操作盤等を確認した。

8月28日

A4両面印刷とされたいと申し出があり、議員・町当局・関係機関との調整も含めて、今後の検討課題として研究することとした。

7月1日

掲載することとした。

臨時会

主な事業

- 町道東大貫中島線の舗装打換工事
- 学校耐震化実施設計委託料
 - ・田原小学校の校舎
 - ・福崎小学校の北校舎及び南校舎の東棟
 - ・福崎東中学校の校舎及び体育館
- 教育用パソコン購入費

平成21年度一般会計補正予算是、本年4月10日に閣議決定された経済危機対策の実行予算として成立した国庫補正予算に合わせ、本市として地域経済活性化のために速やかに取り組むことが可能な事業を実施するものです。

平成21年度一般会計補正予算是、本年4月10日に閣議決定された経済危機対策の実行予算として成立した国庫補正予算に合わせて、本

学校教育課長 実施設計が

できましたら工事費の補正是考えています。工事は春休みから22年度の夏休みにかけて実施する計画です。

議員 東大貫中島線の舗装打換工事を補正する緊急性はあるのか。

議員 事業は公用車の更新や防犯、交通の啓発、図書の購入、パソコンの更新が主であるが、経済危機対策メニューはなかったのか。

議員 先生が黒板に墨で書いて先生の手から字や絵が出てくる、それを見ながら帳面に写すという状況の方が頭に入るのはないか。コンピューター教育をしています。

議員 教育予算でパソコンにかなりの資金を投入されるが、設備と金をかけて、どの程度活用されているか。

議員 学校教育課長 コンピューター室の使用はほとんどの時間、活用している状況です。また、各学校に電子黒板等も購入しますので、より一層活用が図られると思います。

議員 学校耐震化実施設計をして実際の工事年度はいつ頃に検討されているのか。

企画財政課長 基本的には国庫補助金を活用し、より効率的に町の懸案事業を解決できる事業になります。

議員 地方負担額が少ない形で、メニューはなかったのか。

議員 教育効果が上がっているのか。

議員 教育課長 今後社会的にも役立つ、時代のニーズに応じた必要性は感じています。子どもたちもいろんな教科を通じて、コンピューターになれ親しいことは大切であると考えております。

問 高齢者福祉対策として
たとえます。

問 健康福祉課長 平成20年度
の高齢者予防接種者数、接種
率59・8%、助成金は約
850万円で効果は十分あ
つたと思います。

問 季節性インフルエンザ
の高齢者予防接種者数、接
種率、助成金とその効果は。
健康福祉課長 平成20年度
の人数は2639人、接種
率59・8%、助成金は約
850万円で効果は十分あ
つたと思います。



三木家住宅

ここが聞きたい一般質問

10人の議事を掲載

まちづくりについて

(河川改修、予防接種、
三木家住宅の今後について)

松岡秀人



肺炎予防とされる肺炎球菌ワクチンと、少子化対策としてのヒブワクチン接種に助成をしてはどうか。

健康福祉課長 情報を十分収集して今後の検討課題とします。

問 三木家にこの時期、多額の費用をかけて修繕する必要があるのか。

社会教育課長 歴史と文化の町としては必要な事業と

同を得ることができるのか。

社会教育課長 賛否があると思いますが、講演や広報活動にて文化財の重要性を伝えいく予定です。

問 県道三木宏粟線と町道中島井ノ口線の交差点改良事業の完成予定は。

まちづくり課長 平成24年

度の完成予定です。

問 町道中島井ノ口線は、まちづくり課長 平成23年

度完成予定です。

問 交差点改良が完成しなければ、町道が完成しても使用は出来ないのか。

技監 交差点への出入口は出来ない事になります。

問 町道中島井ノ口線の目的が達成出来ないが。

技監 県と町が問題意識を共有して早期完成に向けて努力をします。

考えています。
問 三木家にはどのような
価値があるのか。

社会教育課長 約350年の歴史ある三木家は住宅建物としては町内最古で、地域の人々の生活様式を伝えてくれる文化遺産です。また、柳田國男が幼少期、過ごした建物でもあり、県の指定重要文化財でもあります。

町道中島井ノ口線はどうなる

釜坂道弘



水害における
避難方法は

問 この度の、佐用町の豪雨による被害をみると、避難の難しさを感じする。特に高齢者、子ども等の避難については、地域における、地域に合った避難計画と、訓練が必要では。

住民生活課長 今後は自治会においても積極的な訓練等をお願いしていくたいと考えています。

町長 この調査は福崎町文化財、あるいは文化行政を進める上での一一定の前進であつたと思います。私は出来る限り、調査結果に基づいて、文化行政を執行していきたいと考えています。

町長の想いは、



老朽化が進む「三木家住宅」

「三木家住宅」「七」
改修をどうする

安心、安全な 交差点の対策は



牛 尾 雅 一

住民生活課長 注意を促す自発で光る錨の設置とか、県、公安委員会とも協議して啓発等の看板も考えていくたいと思います。

JR福崎駅の整備には



JR福崎駅と巡回バス

健康福祉課長 巡回バスは定められた運行ルート、又時刻表で利用していただいているので、別に送迎する事は無理ですが、駅前交通広場から田口公民館、辻川界隈へも乗つて行けますので、巡回バスの時刻表について利用していただけたらと思っております。

問 平野病院北の交差点では、車両は東方向への一方通行ですが、自転車、自動二輪は一方通行ではなく、交差点西側には止まれの標識はあるが、東側にはなく危険では。

住民生活課長 警察とも協議を進めて、二輪車の安全確認のための啓発等の安全対策を講じていきます。

問 西光寺玉屋線と中寺北条線の交差点では、溝口方面より加西市側に進む時、南より交差点に侵入していく自転車、車両などが大変見にくいので、今以上の注意を促す何かが必要なのでは。

佐用町等のような集中豪雨に対する対策は充分か!!



志 水 正 幸

り組みます。

問 国が集中豪雨の場所や雨量を事前に正確に捉える高精度のレーダーを設置する。福崎町に設置するよう

問 特別養護老人ホーム等の入所を希望する者で待機者は何人か。待機者の解消計画はあるのか。また、ヘルパー等の離職者が多い。

問 介護報酬の単価改定や職員の処遇改善がされるが、これで介護の質と量が確保されるのか。



9号台風による佐用町の災害状況

技監 来年度から高精度なXバンドレーダーが試験運用されます。その実験結果を検証し、設置の要望をします。

問 災害の発生時に避難する避難所が、土石流やがけ崩れの警戒区域内である。避難所としての適否を再検討すべきでないか。

住民生活課長 自主防災組織等の関係者と避難所の適否を協議します。また、避

介護保険サービスの質と量は確保されるのか

ひくさき 議会だより112号

社会教育課長 町のスポーツ振興を図ることを目的としており、賞の優劣をつけず贈ることに意義があると考えたい。指導者は中学校

功績に見合った表彰を

難波靖通



第36回 全日本中学校陸上競技選手権大会結果

優勝 日本中学新記録

藤本奈那さん(東中3年生)

女子四種競技

総合点数 3133点

100mハードル	14秒53 (905点)
走り高跳び	1m63 (771点)
砲丸投げ	12m48 (693点)
200m	26秒38 (764点)

社会教育課長 町のスポーツ・社会貢献で功績のあった個人や団体を表彰する制度がある。8月に開催された全国中学校体育大会で東中学校の女子4名が参加し活躍された。規則により功績賞を授与すべきだと思うが、内1名は中学・大会記録を更新して優勝している。特別功績賞を検討すべきだ。

問 当町では文化・スポーツ・社会貢献で功績のあった個人や団体を表彰する制度がある。8月に開催された全国中学校体育大会で東中学校の女子4名が参加し活躍された。規則により功績賞を授与すべきと思うが、内1名は中学・大会記録を更新して優勝している。特別功績賞を検討すべきだ。

社会教育課長 町のスポーツ・社会貢献で功績のあった個人や団体を表彰する制度がある。8月に開催された全国中学校体育大会で東中学校の女子4名が参加し活躍された。規則により功績賞を授与すべきと思うが、内1名は中学・大会記録を更新して優勝している。特別功績賞を検討すべきだ。

問 当町では文化・スポーツ・社会貢献で功績のあった個人や団体を表彰する制度がある。8月に開催された全国中学校体育大会で東中学校の女子4名が参加し活躍された。規則により功績賞を授与すべきと思うが、内1名は中学・大会記録を更新して優勝している。特別功績賞を検討すべきだ。

教員であり、校務の一環と申されるが、申請があれば審査委員会で充分協議して決定することになります。

教育長 他方面の例を参考にしたいが、特別功績賞は慎重にしたい。

問 善意表彰の規則では「福祉施設を10年以上引き続いき訪問したもの」とある。公共施設は多くあり拡大すべきだ。表彰受付は隠れた善意の表彰もできるよう広報を十分にすべきだ。

問 善意表彰の規則では「福祉施設を10年以上引き続いき訪問したもの」とある。公共施設は多くあり拡大すべきだ。表彰受付は隠れた善意の表彰もできるよう広報を十分にすべきだ。

まちづくり課長 対応する規格となっています。

問 田原小学校が休校となつた。新型インフルエンザ感染拡大防止策は。ワクチンは感染者の多い小・中学生に優先して投与すべきだ。

問 田原小学校が休校となつた。新型インフルエンザ感染拡大防止策は。ワクチンは感染者の多い小・中学生に優先して投与すべきだ。

問 田原小学校が休校となつた。新型インフルエンザ感染拡大防止策は。ワクチンは感染者の多い小・中学生に優先して投与すべきだ。

と理解していただきたい。広報に努めます。

前回質問その後

大貫山田線の中国道高架下の排水ポンプは最近の最高降水量に対応する規格にすべきだ。

問 大貫山田線の中国道高架下の排水ポンプは最近の最高降水量に対応する規格にすべきだ。

中学3年生

土曜日の学習会決まる!!

福永繁一



教育長 このサマースクールは学校支援地域本部事業の一貫で夏休み課題を中心に自学自習形式でしました。「サマースクールがなかったら家でぐーたらしていたと思います」「涼しくてすごく勉強が進みました」などの感想が多く、充実感を味わったようです。



デジタル電波 映るか心配なアンテナ

学習会の場所はサマー・スクールと同じか。

教育長 公の空き施設を探し、実施していきます。

地デジの対応は

問 毎週土曜日、中学3年生の希望者の学習会を実施していただきたいが。

問 每週土曜日、中学3年生の希望者の学習会を実施していただきたいが。

問 アナログ放送が23年7月24日に終わるが、町当局としての考えは。

教育長 ウィンタースクールの形で実施し、土曜日を使って英語と数学を実施したいと思っています。

教育長 ウィンタースクールの形で実施し、土曜日をを使って英語と数学を実施したいと思っています。

企画財政課長 地デジ電波受信の相談、現地調査は受信者支援としてやります。生活保護世帯の支援が発表され、チューナーのみ現物支給。現在、映りが悪い時は支援センター、役場に連絡して下さい。

教育長 私学の入試頃まで盆の前後に5日・5日、サルビア会館と文化センターで実施しました。

教育長 私学の入試頃まで盆の前後に5日・5日、サルビア会館と文化センターで実施しました。

教育長 地デジ電波受信の相談、現地調査は受信者支援としてやります。生活保護世帯の支援が発表され、チューナーのみ現物支給。現在、映りが悪い時は支援センター、役場に連絡して下さい。

実践できるか

ユニバーサル社会づくり

北山 孝彦



問 自主防災組織の役割とその強化について町は。

住民生活課長 地域住民の防災意識を高め、防災の基本である自力と自分の家族は自分たちでまもる自助という防災意識の高揚を図るとともに、危険箇所及び避難経路を記したマップの作成が必要と考えています。

問 災害に強い森づくりは、集中的な間伐が必要です。

産業課長 ユニバーサル社会作りのモデル地区として、駅前区で本当に実践できるのか。まちづくり課長 できると確信しています。

問 モデル地区の課題は。



ユニバーサル社会づくり実践モデル地区の駅前区

まちづくり課長 福崎駅舎内外のユニバーサル対応等、多くあります。

問 安全対策及び道路整備等の計画はどのように取り込むのか。

まちづくり課長 ユニバーサル社会づくりは、地域住民と行政が共通認識をもつことが大切です。そのなかで地域の課題として、提案されたことを反映できればと考えます。

地域に活力の支援を

富田 昭市



問 J.R.福崎駅前市街地が、かつての活力を失い衰退が進みつつある中で、効果的な支援の考え方として、①中小商業再生事業の支援的予算の確保は②空き店舗の活用と、土地を譲渡した場合の特別控除は③地域商店街の活力が、地域住民の生活の向上の担い手となる為の対策を求めるが。

産業課長 地元商店街が再生に向け自主的に取り組んでいく事について、可能な範囲での支援策を町としても取り組んでいく必要があると考えています。

税務課長 ましては、土地の譲渡所得



にぎわいが寂しくなった駅前商店街

から上限1500万円の控除があります。

問 雇用の創出・団塊の世代の受け皿となる対策として、臨時職員として採用し、各種職員の代理となる、住民サービスや滞納問題を解決の方向にできないか。

健康福祉課長 現在は、個人情報保護の問題がありまして一律には行かない

教育長 子どもたちを取り巻く環境改善を進めます。

いますが、経験を活かした能力を町づくりに参画して頂く組織づくりが必要かと思います。

問 予算配分のメリハリをつけた重点施策で地域活性化への考えを伺いたい。

企画財政課長 住民の生活不安に対する対応として、国が実施している経済対策に、町としても「なつとく商品券」を発行したり、事業を実施することで活性化を図っていきます。

ひくさき 議会だより112号

不況の現況把握と対応を

石野光市



問 政府の7月の雇用統計が公表されているが、過去最悪の有効求人倍率で、特に正社員有効求人倍率の落ち込みが激しい。工業団地への概況調査結果はどうであつたか。

産業課長

20年4月現在は

42企業で全従業員3786人から21年4月は44企業で同3742人となつています。その内、非正規社員は

悪い27社、どちらといえば悪い10社で合わせると84%

が悪いとの回答などでした。
問 厚生労働省は40年以上前には実施していたが、中

断していた貧困の実態調査を来年度に行うとしている。

プライバシー保護には十分配慮しながら、より正確な

データを得て、必要な支援策につなげていく立場から

この問題についての調査、研究はすすめられるべきと考えるが、どうか。

副町長 調査、研究はすすめています。



利用料が全額助成されるケアステーション（神崎病院内）

問 働いても低収入しか得にくい、あるいは勤め先の都合で離職しなければならない等の事情については十分考慮されなければならぬ。

高校の授業料や通学の交通費の負担についてこれ

を軽減する国県への要請は

教育長 機会をとらえて要

請していきます。

問 障害者自立支援法により、サービス利用料の一割負担が上限はあるが定められている。軽減枠拡大は。

健康福祉課長 同法廃止の動きがあり、制度改正を見守り対処したい。

問 教育長 機会をとらえて要請していきます。

問 健康福祉課長 同法廃止の動きがあり、制度改正を見守り対処したい。

問 副町長 調査、研究はすすめています。

問 副町長 調査、研究はすすめています。

教育、福祉の充実を

小林博



問 学校教育で①校舎等の耐震工事計画は予定通り進むか②教育内容の充実のために尋ねる。不登校や問題行動の実態は前回に聞いた

がどのようにとりこんでいるか③町教育委員会報告か

らも、基礎学力を全ての子

どもに身につけさせること

が急がれると思う。学級定員を減らすことが有効であることを報告は示している

（学力テスト結果報告から）

と思うが、福崎町では具体

的はどう取り組むか。

学校教育課長 ①現在、実施設計を行っており、計画通り進めています。

教育長 ②③1学級の生徒

町づくり計画を

問 交通安全対策①事故が繰り返される場所は物理的に改善が必要。神崎橋東詰め、道路案内標識の改善②駅前の福伸電機部分の拡幅の前倒し等を特に求める。

問 まちづくり課長 ①県と協議中②双方の事情から早めたしております、その体制の充実を求めてきました。1年契約は予算上困難です。

問 福祉行政で重要な役割を果たしており、その体制の充実を求めてきました。1年契約は予算上困難です。

問 駅前を中心とした町づくり計画は民間に振り回されることはなく町の主体的な計画が必要だとと思う。

問 駅前を中心とした町づくり計画は民間に振り回されることはなく町の主体的な計画が必要だとと思う。

問 まちづくり課長 ①県と協議しながら進めます。



子どもたちが将来へ希望が持てるように

ふくさきフォトニュース



収穫の喜びを実感！(学童農園・稲刈り)



わだじゅひる

議会だより第111号の
「大庄屋三木家の修復に思う」を読んで

(田原地区 60代 男性)

田原地区70代男性の意見として「修復に費用に見合う活用方法がきちっとしめされなければ、安易に修復に取りかかるべきではないと思います。」とありましたが、三木家は柳田國男と深い関係があり将来、福崎町に観光客を誘致しようとすれば、修復し残しておく必要があると、私は思います。

三木家の建物が国の重要文化財に指定される程の建物であるとするならば修復により財産価値があるのに、との思いがありますが、ともあれ県の重要な文化財ということから修復するのがよいと私は思います。県の重要な文化財という事は修復に際しては県より補助があるはず。

一般人の感覚では費用が7億円程かかる事は想像をはるかに超えた金額で驚いていますが、一方でやはり建物には私が思う以上に値打ちがあるのかと思つたりもします。

そのように考えるとこれ以上建物が傷まないうちに早急に取り掛かり私たちの子孫に残すことは意義があると私は考えます。

写真と「わだじゅひる」との原稿を募集しています。
写真は町内の最近の風物(景色、行事等)を写したもの。「わだじゅひる」とこと」は町政、議会に対する意見や願いを600字以内で。写真、原稿等はEメール、郵送で下記までお送りください。なお、提出された写真、原稿等は返却しませんのでご容赦ください。次回の締切日は12月28日(月)です。

お知らせ

写真は町内の最近の風物(景色、行事等)を写したもの。「わだじゅひる」とこと」は町政、議会に対する意見や願いを600字以内で。写真、原稿等はEメール、郵送で下記までお送りください。なお、提出された写真、原稿等は返却しませんのでご容赦ください。次回の締切日は12月28日(月)です。

第112号 平成21年11月5日

(2009年)

発行 兵庫県福崎町議会
編集 議会広報編集委員会

〒679-
2280 TEL (0790) 22-0560
FAX (0790) 22-2342

Eメール : gikai@town.fukusaki.hyogo.jp
ホームページ : gikai.town.fukusaki.hyogo.jp/

印刷 中井綜合印刷株式会社

月日のたつのは早いもので、今年も紅葉の季節となりました。9月議会からテレビでのライブ中継が始まりましたが、ご覧いただいたでしょうか。その議案に対する質疑応答や一般質問を要約して分かりやすく皆さまにお知らせできるようとに編集を進めています。

9月頃から当町でも新型インフルエンザが流行し、小学校の休校もありました。ニュースでは新型インフルエンザの症状が徐々に激しくなっているようで、命にかかる可能性もあるようです。これから年末にかけて季節性や鳥のインフルエンザのニュースも流れる季節です。手洗い等の予防を根気よく続けながら、健康にご留意されお過ごしください。

編集
部
長
印